



未来へ

長浜ライオンズクラブ様より
花壇の寄贈を受けました。



地域の願いはひとつ
「豊かな心と感性を育てほしい」

ここ数か月、感染症予防にかかる様々な呼びかけや対策が講じられるなか、「いつ、どこで、どんなことが起きるか」私たちの想像を遥かに超える、益々予測困難な時代を迎えています。改めて「安全で安心して暮らせる地域社会」を一市民としても願うばかりです。

学校は、前例のない臨時休業措置がとられ、さらに来月 5 月 31 日 (日) まで、休業期間が延長されることになりました。今こそ、学校だけでなく、私たち地域の大人が、未来を担う子どもたちをしっかりと見守り、育てていくという共通の願いをもって、教育にあたらなければならないと再認識しているところでございます。

本日 4 月 28 日 (火) 午前 10 時より、長浜ライオンズクラブの皆様より、花壇や花苗、園芸用品の寄贈を受けました。毎年、当クラブの皆様が環境・社会奉仕事業の一環として行われている植栽事業を「本年度は、ぜひ長浜北小学校で実施したい」とのお申し出を受け、実現したものです。

本来ですと、本校の子どもたちと一緒に花の移植を行い、ともに喜びを分かち合いたいと計画されていたものですが、残念ながら、このご時勢ですので、教職員のみでの贈呈式となりました。

本校区には、地域の子どもや学校のために協力を惜しまないという方々がたくさんおられます。また、先人から受け継がれてきた伝統文化を大切に、地域の発展のために尽力されてきた方々の願いを生かした行事などがしっかりと守られており、豊かな教育資源に恵まれた地域性、文化があると認識しております。

今後とも、地域の皆様の協力を得ながら、「地域の子どもは地域で育てる」という校区の皆様熱い思いしっかりと受け止め、地域の利点・強みを生かした「地域とともにある学校」づくり(長北コミュニティ・スクール)を本年度も一層推進して参りたいと考えております。

「子は地域の宝」でございます。学校と地域が双方向に行き交う関係づくりを通じて、子どもたちを見守り、育てる活動がより充実しますよう、何とぞよろしく願いいたします。(文責：校長 中川)



長浜の 10 年後、20 年後、未来を担う子どもたちを育てる教育の営みを一層推進していきましょう。